

環境設定

CADの色々な設定をする所です。



環境設定

1 環境設定画面を開く

CAD画面右上にある「画面操作パレット」から環境設定ボタンをクリックすると、設定画面が開きます。

2 画面

2-1 画面設定

【表示グリッド】

用紙上に表示されるマス目（グリッド）の有無とサイズ指定が出来ます。

チェックが外れているとグリッドは非表示になり、スナップもしません。

グリッドサイズは間隔で指示します。

【スナップグリッド】

表示グリッドとは別にスナップさせる数値の指定ができます。

表示グリッドの半分または、1/4くらいを入力しておく便利です。

【詳細スナップ】

表示されている範囲外にあり、全体が見えていない図形にスナップするかどうかを設定します

2-2 マジックワンド

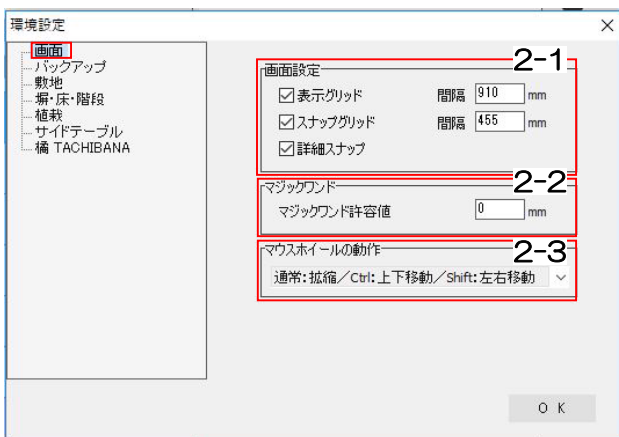
【マジックワンド許容値】

床やマジックワンド補助線を配置するときのすき間を調整します。通常は「0」に設定して下さい。

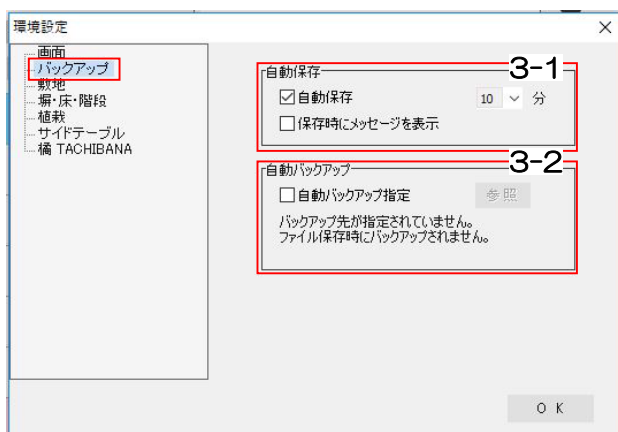
例) 1mmに設定している場合1mmの隙間を無視して床が入ります。

2-3 マウスホイールの動作

マウスホイールを転がしたときの動作を選択できます。通常: 拡大にするとマウスホイールを転がした時、拡大・縮小の動作になります。



3 バックアップ



3-1 自動保存

【自動保存】

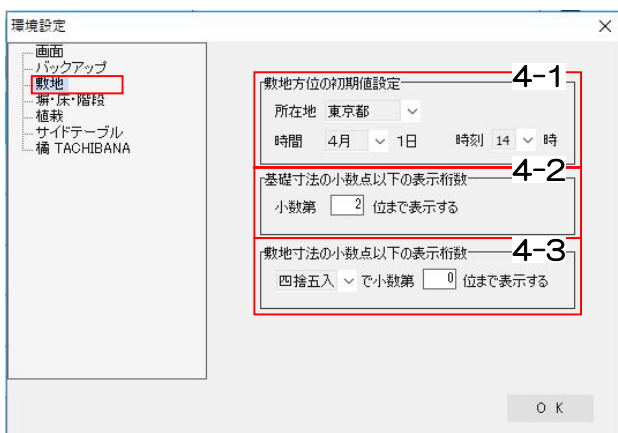
設定した時間毎に自動で上書き保存します。

【保存時にメッセージを表示】

上記の自動保存時に保存するか否のメッセージを表示します。通常は表示するように設定して下さい。

3-2 自動バックアップ指定

「自動バックアップ指定」にチェックを入れるとバックアップ先を指定でき、データを保存する毎に指定した場所にデータが複製されます。バックアップファイルを削除したい場合は指定フォルダ内のデータを手動で削除します。
※バックアップ先が未指定の場合はバックアップされません。



4 敷地

4-1 敷地方位の初期値設定

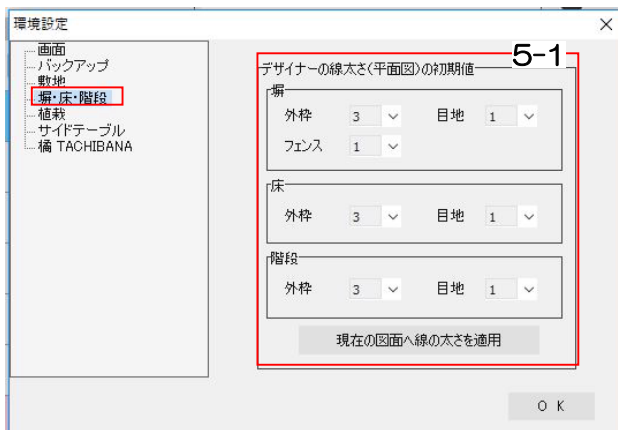
敷地方位を使って影シミュレーションをする際の、所在地や時間等の初期値を設定することができます。

4-2 基礎寸法の小数点以下の表示桁数

基礎を作成する際に、小数点第何位まで表示させるか設定することができます。

4-3 敷地寸法の小数点以下の表示桁数

敷地を作成する際に、小数点第何位まで表示させるか設定することができます。

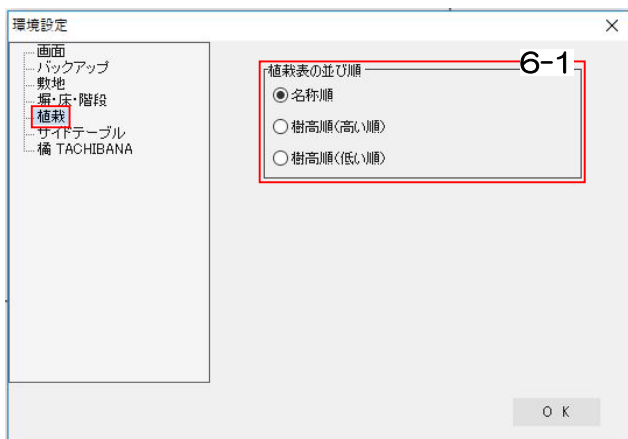


5 塀・床・階段

5-1 デザイナーの線太さ(平面図)の初期値

塀・床・階段の平面図の線の太さの初期値を設定できます。設定後配置した図形に適用されます。

「現在の図面へ線の太さを適用」をクリックすると図面上にすでに配置してある図形に適用されます。



6 植栽

6-1 植栽表の並び順

植栽表を作成した時の並び順を設定します。
名称順・樹高の高い順・樹高の低い順に変更が
出来ます。

7 サイドテーブル

起動時に自動で開くサイドテーブルを設定
することができます。

CADに登録されている
サイドテーブルセットを選択できます。

この中にあるデータはCAD起動時に自動で開くサイドテーブルになります。

起動時に自動で開くサイドテーブルのデータを選択できます。

選んでいたデータが削除されたり、保存場所が変わってしまった場合など、開く事のできない項目を削除することができます。



【開いているサイドテーブルを次回起動時にも自動で開くようにするには…】

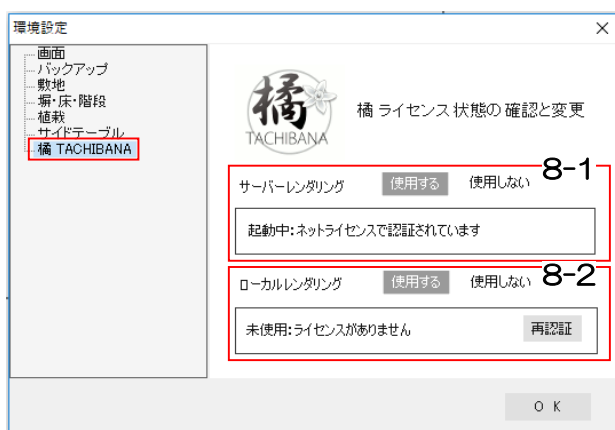


開いているサイドテーブルの右上にある
「常に開く」にチェックを入れます。

CADを起動し直しても、チェックを入れた
サイドテーブルが自動で開くようになります。

8 橘 TACHIBANA

※07CADのオプションソフトです。ご導入頂いている方のみご利用頂けます。



8-1 サーバレンダリング

橘サーバレンダリングのライセンス状態の確認と変更ができます。

橘サーバをご利用の方は「使用する」にします。

8-2 ローカルレンダリング

橘ローカルレンダリングのライセンス状態の確認と変更ができます。

橘ローカルをご利用の方は「使用する」にします。

※橘ローカルは動作環境を満たしているPCの方のみお使い頂けます。